

# ごあいさつ



理事長  
村山 寛司

平素より東京信用保証協会に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、平成28年度の事業活動ならびに平成29年度の経営計画についてご報告するディスクロージャー誌「東京信用保証協会レポート2017」を作成いたしました。ぜひ一読いただき、当協会の取り組みについてご理解を深めていただければ幸いに存じます。

平成28年度のわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善や、大企業を中心とした企業収益の堅調な推移を背景として、緩やかな回復基調で推移しましたが、海外の政治経済の不確実性等から、先行きへの不透明感が払拭できない状況が続きました。中小企業・小規模事業者の分野においては、少子高齢化に伴う後継者問題の深刻化や人手不足等の社会構造変化への対応を迫られるとともに、伸び悩む国内消費等、依然、厳しい経営環境に置かれた一年でした。

こうした情勢のもと、国は成長戦略等を踏まえ、引き続き創業支援や借換保証を推進する施策を講じるとともに、信用保証協会による経営支援強化促進事業の充実ならびに経営力向上関連保証の創設等を通じて地域経済の発展・成長を後押ししました。また、中小企業政策審議会金融ワーキンググループによる「中小企業・小規模事業者の事業の発展を支える持続可能な信用補完制度の確立に向けて」のとりまとめを受け中小企業信用保険法・信用保証協会法の改正等に向けて動きだしています。

東京都は、海外展開に取り組む中小企業者の資金調達に対応する融資制度の創設、創業者支援融資の利率引き下げや保証料補助を引き続き行う等、制度融資のより一層の拡充により、中小企業・小規模事業者の資金繰り支援と地域産業の活性化を後押ししました。

このような諸情勢を踏まえ、当協会では、国、東京都、および区市町の制度融資等を積極的に推進し、信用保証による金融支援の充実を図るとともに、お客さまの経営課題の解決に向けた経営支援にも積極的に取り組んでまいりました。また、その取り組みを一層推進すること等を目的として、返済緩和にかかる条件変更業務を、中小企業者により身近な窓口である保証部・各支店が担当することで、これまで以上にしっかりとお客さまに寄り添う態勢としました。

創業支援においては創業保証をご利用いただく中小企業者に対し引き続き低保証料率を適用し、創業者等の資金調達を後押しするとともに、創業スクール、創業者向け公開講座、創業後のフォローアップ等の支援メニューを拡充し、創業者を総合的かつ継続的にサポートしました。また、中小企業世界発信プロジェクト推進協議会が運営する情報ポータルサイトを通じて受注機会拡大を目指す中小企業者等を対象とした「ビジネスチャンス・ナビ2020連携保証制度」や、従業員の健康管理強化・増進や多様な人材の活躍に取り組む中小企業者等を対象とした「健康企業応援・ダイバーシティ推進保証制度」の創設等、さまざまな政策課題の実現に貢献していく取り組みを行いました。

当協会の重要課題の一つである経営支援においては、外部の専門家と連携した経営改善支援を実施する「企業サポート推進プロジェクト」の支援対象を拡大するとともに、「経営サポート会議」の積極的な活用や「東京企業力強化連携会議」(元気・東京ネットワーク)における経営改善・事業再生事例等の共有化等、金融機関、関係機関、専門家団体間のさらなる連携強化に努めました。また、東京国際フォーラムでのビジネスフェアを通じたビジネスマッチングや、大学との共同公開講座の開催等にも引き続き注力し、多面的に展開してまいりました。

おかげさまで、本年9月をもちまして当協会は創立80周年を迎えます。これまで支えていただいた皆さまに感謝申し上げますとともに、「中小企業の活力と信用力を新しい可能性に結びつけ、経営の発展を力強くサポートする」という理念を肝に銘じながら、お客さまである都内中小企業・小規模事業者の皆さまにとりまして、身近で頼りになる存在としての役割を果たすべく、役職員一同これまでも増して取り組んでまいります。引き続きご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年5月